

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 3月 20日

事業所名 児童デイサービスみんと

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8	4	グループ分けをして活動を分けている。 室内、戸外に分けたりして活動している。	6月に現在より広いところに引っ越す
	2	職員の配置数は適切である	11	0	・個別対応が必要な場合は個別対応している。 ・ゆとりある配置を心掛けている	・医療的ケア児の対応のため看護師の増員を図っている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	11	0	バリアフリー化されており見守りしやすい	医療的ケア児の顔色や呼吸状態の観察ができやすくなるような照明の設置を行う
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	11	0	・クレーンや送迎車両の掃除を毎日行っている。 ・日々、室内の清掃や消毒等はきちんと行われており活動後の片付けも出来ている	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	11	0	・業務改善事項があれば話し合う場が持てる。その後の振り返りも行われている。	全職員が一堂に会する場で確認していく
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	11	0		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	11	0		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	8	3		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	11	0	・研修の機会を多く持ち、職員のモチベーションアップにつなげている	研修内容の充実と実施回数を増やしていく。毎月2回から3回実施とする。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	11	0		
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	4	バイナンドⅡの導入をするので勉強会を実施している	早期の導入を図る
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	11	0	・ガイドライン内容の研修会を開いている	ガイドラインの熟知、深耕化を図る為の、研修内容の工夫をしていく
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	11	0	全員が支援計画に常に目を通して	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	11	0	その日のリーダーが立案し、この日の支援の「ねらい」と「目標」を設定している	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	11	0	支援プログラムの立案を交代制で行っている	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	11	0		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	11	0	朝のミーティングや何かあった時、連携が取れている。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8	3	・常勤スタッフは、当日やその都度出来ている。 ・パートスタッフは翌日行っている	職員によって勤務終了時間が違うので、翌日の朝にすべて伝えらるようしていく。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	11	0		
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	11	0			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	11	0		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	9	3	必要に応じて保健師等とも連携している	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	11	0	必要に応じて連携している	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	11	0	主治医の指示書等や地域連携室と連携をとっている	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	10	2	移行時に集まって情報共有を行っている	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	11	0	移行時に集まって情報共有を行っている	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	8	3	他の事業所への聞き取り等、必要時出かけている	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	11	0	コロナ禍で実施できなかったが、事業所職員の子供たちと交流を積極的に行っている	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	8	4	実施がなかった	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	11	0	送迎時、常に申し送りを行っている。連絡ノートも活用している	
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	8	4	事業所ではなく、他事業所や自治体主催でペアトレが開催されるときに案内している	日々の子どもとのやり取り等を保護者に伝えている
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	11	0	管理者が契約時に丁寧に行っている	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	11	0		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	11	0		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7	5	コロナ禍で一堂に会することはできなかったが、個別の親同士連携がとれるよう計らっている	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	11	0		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	10	0	・利用カレンダーやインスタグラムで発信している	不定期会報を定期会報にしてい
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	11	0		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	11	0		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	11	0	地域の清掃活動を子供たちと実施し交流を図っている	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	9	4		保護者にもマニュアルの周知を図っていく
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	11	0	津波、地震、不審者、通報等定期的に訓練している。	保護者と避難先の共有を図っていく
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	11	0	医師の指示書を確実にもらって、その中身を共有し対応している	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	11	1		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	10	1		研修での、確認を何度も行えるようにしていく
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	11	0	毎年、年2回以上の実施を行っている ・マスコミ等で発表される虐待事案を、事業所で回覧している	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	9	2		

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。